

広報たしる

No. 308

昭和54年5月号

田代町総務課編集

1,600部発行



町と町民を結ぶ

太いパイプが完成

多年の懸案でありました住民と町を結ぶ広報無線がこのたび完成し、近く開局のはこびとなる予定です。

現代は情報化時代といわれ、住民に対して町民生活に密着した行政情報を正しく早く伝達することは、住民の安全と利益を守る基礎であるといわれています。

本町では、広報紙及び部落有線、回覧板などによって広報活動を実施していますが、これだけでは十分な効果が果せず今日までできました。これからは、情報化社会に対応し、行政、産業、文化その他各種の情報を家庭の中まで送りこみ、聴覚だけでも町内情勢が正しく理解できるようにになると期待されます。

こどもと老人を

交通事故から守ろう

春の全国交通安全週間

5月11日～5月20日

昭和54年度部落役員名簿

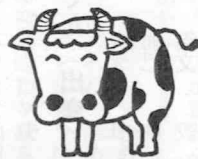
区分	部落名	小組合長	副小組合長	婦人会長	区分	部落名	小組合長	副小組合長	婦人会長
下	西川	清信	小榎 正夫	日置マツエ	久木	丸野 叶			藤崎 明子
馬場	河野	義信	田代 凱洋	上田美智子	盤山	有馬 功	田畑 拓志		田畑すみえ
東ノ原	永田	豊	湊原 忠雄	折田ノリ子	富田	深水 義夫	野口 秀雄		東郷ハル子
長谷	小梅枝	広雄	永田 卓	永田ネリ子	平石	平石 進	岩戸 良一		松坂千可子
西中郡	日高	初生	大竹野正明	小倉美代子	柴立	松崎 松夫	大園 和則		山崎リツ子
東中郡	柳村	春雄	中附 正春	馬場キヌ子	上柴立	松崎 四男	柳田 一己		富尾 都子
橋ノ口	橋口	照夫	近川 信夫	橋口リウ子	上原	井手口善恵	今村 清隆		山下トヨ子
中村	宮園	猛	有里 忠男	宮園マチ子	原沢	原沢 盛幸	川辺 益美		白桃 和子
山下	湯ノ谷	奎二	岩下 享	小園ミチ子	池野	川前 徳夫	迫 昭博		川前 郁江
岩崎	前田	伊蔵	大寺 政彦	松尾 フミ	瀬戸口	中野 光次	神田 勲		中野イク子
表木	麦生田	次男	上田 鉄郎	中島イサ子	猪鹿倉	中原不可止	猪鹿倉 努		川路ヤチ子
折小野	宮前	利美		宮前ヨシ子	鳥淵	平原 節夫	鳥淵 治利		鳥淵 優子
山ノ口	田中	重則		宮原美智子	早瀬	小園 五男	坂元 進		宮原マリ子
西大原	野元	次男	新村 進	川元 キエ	郷ノ原	尾長谷広美			郷原エイ子
東大原	中野	一文	大浦地光徳	川前ヒデ子	辺志切	辺志切時夫	近川 幸一		松崎ふじ子
中尾	山野	成男	兼 務	松下いづ子	鶴園	鶴園 実	鶴園 国雄		瀬ノロムツ子
新田	白井	利行	中村 光郎	田尻セツ子	花瀬官行	小野 武夫			
内ノ牧	山下	義治	中村 清三		麓住宅	浜園 博臣			浜園 イク
重岳	島兒	安美			大原住宅	安楽 和行			
鵜戸野	中島	文雄		早瀬フヂ子					

災害を受けたときは
税の減免手続を



<税務署>

本町でも、牛の硝酸塩中毒による事故死があいついで発生しております。
つぎのことを守って下さい。
一、飼料作物の植付には、土壌改良資材二百キログラム以上を施用する。
二、基肥には完全堆肥を施用し気温が上ったら追肥を多く施用しない。



!!牛の硝酸塩中毒による
事故死が発生!!

三、青々と繁った草は、稲ワラをまぜて与える。
四、下痢をしたり異常があったら治席を受けて下さい。
五、鉍塩(ミネラル入り)を必ず与える。

議会の構成決まる

選挙後初めての臨時議会は、五月一日に招集され、正副議長、常任委員長の選挙、一部事務組合議会議員の選挙等を行いました。
新しい正副議長及常任委員会委員等の顔ぶれは次のとおりです。



副議長
舞原 一己
町議三期・経済建設委員長



議長
右田 始
町議五期・議長三期目

◎常任委員会
(総務民生常任委員会)

委員長 南園 忠男
副委員長 岩崎 美義
委員 浜田孝郎 大園三郎
有馬 功 貫見徹郎
舞原一己

(経済建設常任委員会)

委員長 宮原 貢
副委員長 川前 正郎
委員 荒木房雄 中原 操
石井幸男 山元須直
右田 始

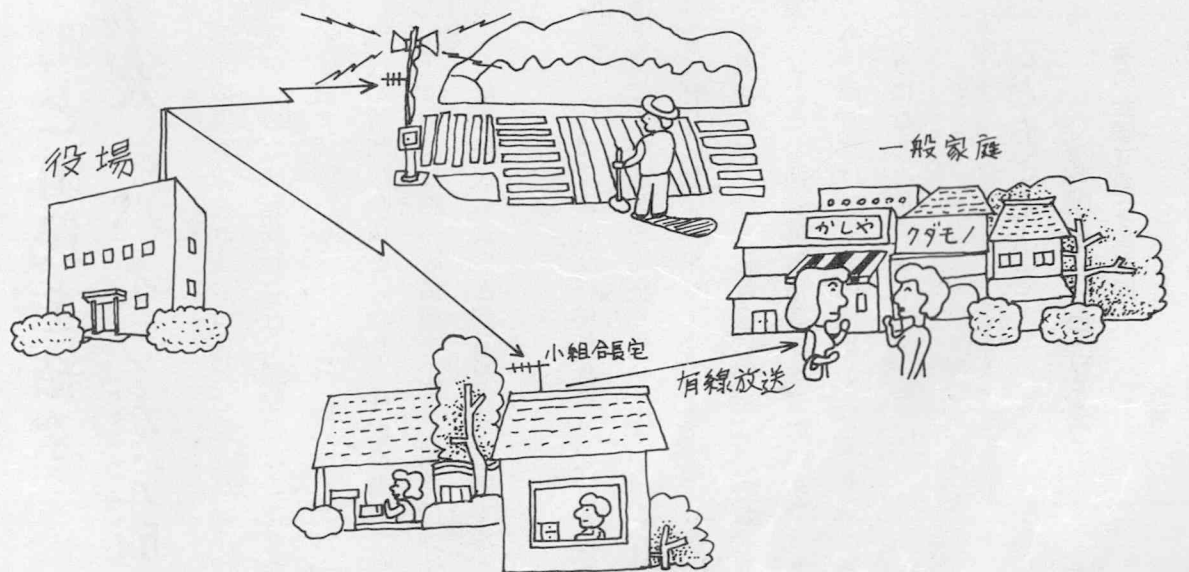
◎一部事務組合議会

大根占町、田代町衛生処理組合議会議員
南園 忠男 石井 幸男
大隅中部火葬場組合議会議員
貫見 徹郎 右田 始
肝属隔離病舎組合議会議員
山元 須直 岩崎 美義

広報無線のシステム

広報無線のシステムは、役場に設置した親局から各部落の小組合長宅に設置した受信局(子局)が受信した電波を音声に変えて、有線放送に接続して各家庭に放送するものと、町内6ヶ所に設置されたパンザコスト(金属鉄柱子局)が受信した電波を音声に変えて屋外放送するものの2通りであります。
詳しくは、下の回線図の通りです。

広報無線システム概要



◎議会選出監査委員
有馬 功

右田 始

大隅肝属地区消防組合議会議員

昭和五十四年度大原小学校は児童数一一二名、学級数六学級教職員は新任者二名を加え九名町費職員三名、計十二名でスタートしました。

大原のよい子は

- 進んで勉強します。
- ままりを守ります。
- からだに気をつけます。
- 礼儀を正しくします。

を目標にして、毎日がんばっています。

一学年づつ進級した児童のよろこびの声を、きいてみましょう。

しんきゅうの喜び

三年 落合冬喜

新しい本をもらった。ブーンといにおいがした。

山で、つぶしたわかばのにおいがした。ほくは、国語、社会と、つぎつぎに本をめぐっていった。二年生のときより、字が小さくてたくさん、書いてある。でも、三年生になったのだからむずかしいのが、あたりまえだと思った。

ことは、はくのめあてである、国語、社会、算数、理科の甲から、ひとつでも「5」をと

教育だより

大原小学校

ることができるとも思えないと思った。

小ぞの先生が、一年生をつれて学級めぐりにこられました。ほくの本と同じ新しい一年生だ。「三年生は、ぎょうぎがよくてよくべんきょうができる子ばかりだよ。」とおっしゃった。だからほくはしをいをただした。

そして、すっかりべんきょうをしようと思った。

四年生になってうれしいこと

四年 濱川利浩

ほくは、四年生になってうれしいことが三つあります。

一つは、教室が二階になったことです。二階はとてもみはらしがよく、休み時間に窓をあけると、おいしい空気が胸いっぱいすいこめます。

二つ目は、一年進級して上級生の仲間いりをしたことです。もう上級生なので下級生にしんせつにし、自主活動や勉強もいっしょうけんめいしたいと思っています。

三つ目は、クラブ活動があることです。ほくは、スポーツクラブにはいりました。今からが楽しみです。

たんの先生の福森先生です。福森先生は体育の先生だか

ら、ほくは体育はにがてだけれど足のけがもなあったので、鉄ぼう運動など毎日れんしゅうしたいと思っています。

そして、りっぱな四年生になりたいと思います。

五年生になって

五年 中野明美

朝は自主活動、自主マラソンなどをしたり、委員会活動、係活動の仕事を毎日しなければなりません。それに私たちのクラスでは、一人一役ということを決めました。学校のためになる仕事を、一年間続けてやっています。

私には、みんなが教室を出たあと、イスがきちんと入れているかを確認して、入れている人を入れてやったり、注意してあげます。

四年生の時は先生におかれりたり、自分かたてなことをしたりしたことを思い出します。

もう私は五年生です。

四年生とはちがって、一歩進んだことをやろうと思っています。

六年生になって

六年 川辺みどり

わたしは、六年生になって、ますますいしよに、最上級生なのだから、今までのように注意されてばかりでなく、低学年をいろいろ指導していきたいと思っています。

六年生の生活が始まって、学級のみんなは人がかわったように、活動しはじめました。わたしはこの時、こんなに六年生という学年は、だいいな学年だったのかとはじめて知ったように思えました。

これからは、毎日、自主活動委員会活動、朝の窓あけ、昼のそうじといろいろなことが、「きょう一日、思いきりやれた」というように、毎日毎日と大切に、これからも、六年生としてはずかしくない毎日をおくりすばらしい大原小学校になるように、がんばっていききたいと思っています。

子どもたちよ

初心忘るるなかれ

一学年進級したことにたいして、天にも昇るような喜び、このすばらしいよるこびを、いつまでも、いつまでも、もち続け努力するよう、私たち九名は

あたたかく見守り励まし、そして、大原のよい子に育てていきたいと願っています。

本年度新しく設けた
仲よし広場の時間

学習指導要領が改訂され、来年度から完全実施されることになり、その中で、「ゆとりある学校生活」ということが重要な問題として脚光を浴びました。

このことは、今までの学校教育が知識の習得に追われ、詰め込み型の教育になってしまったので、各教科の授業時数を減らして、ゆとりのある学校生活をおくらせるために設けられたものです。本校のおもなものをあげてみます。(全校の行事のみ)

五月二十五日 私たちが考えた遊びの発表会

六月二十九日 みんなで菊づくり

七月六日 キャンドルサービス

九月二十八日 発明発見工夫展

十月二十六日 地域を語る会

十一月三十日 「本を読みましよう」の発表会

十二月十四日 なわとび大会

一月二十五日 たこあげ大会

二月二十九日 室内オリピック

三月七日 卒業生を送る会

お急ぎの品物はぜひ 航空小包で送みましょう

兄弟、親せきや、日頃お世話になっている方に、ぜひ1日でも早く届くようにしたい、こんな願いをかなえてくれるのが航空小包です。

航空小包なら遠いところでも翌日か翌々日には届きます。航空小包のできない地域は速達小包をご利用下さい。

尚、料金は下表のとおりです。

航空小包料金

あて先	重量	1キログラム	2キログラム	3キログラム	4キログラム
		まで	まで	まで	まで
1 大阪府、京都府、兵庫、奈良、滋賀、和歌山の各県あてのもの		810円	990円	1,300円	1,480円
2 東京都、埼玉、神奈川、千葉、茨城、栃木、群馬、山梨、宮城、岩手、青森、秋田、山形、福島、新潟、長野の各県あてのもの		970	1,210	1,580	1,820
3 北海道あてのもの		1,030	1,330	1,760	2,060
4 沖縄県あてのもの(奄美大島から差出すものを除く)		870	1,110	1,480	1,720

人口のうごき

基本台帳人口	
昭和54年5月1日現在	
男	2,227
女	2,461
計	4,688
世帯数	1,480

電報電話局からの おしらせ

4月16日から窓口営業時間を次のとおり変更させて頂きましたのでご案内申し上げます。

平日 午前9時から午後4時まで
土曜 午前9時から正午まで
なお、電話受付は従来どおりです。
平日 午前8時30分から午後5時まで
土曜 午前8時30分から午後0時30分まで

(大根占電報電話局)

テレホンサービス

火災現場
台風情報
当番医
火災情報
の問合せは?

09944-3-0119番

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

昭和五十四年度教育委員会関係 の主要行事予定決まる

昭和五十四年度がスタートしましたが、教育委員会が関係する主要行事をお知らせします。

今年度は、ご承知のとおり、田代町で七月に郡民体育大会が、十一月に肝属地区芸術祭が開催されることになっております。町民各位のご支援とご協力をお願いいたします。

おもな計画は次のとおりです。

昭和五十四年度がスタートしましたが、教育委員会が関係する主要行事をお知らせします。	18日 大原婦人学級	18日 麓・川原婦人学級
今年度は、ご承知のとおり、田代町で七月に郡民体育大会が、十一月に肝属地区芸術祭が開催されることになっております。	5日 郡民体育大会第二回運営委員会	6日 町民運動会実行委員会
町民各位のご支援とご協力をお願いいたします。	10日 教育委員会	10日 麓・川原婦人学級
おもな計画は次のとおりです。	11日 郡民体育大会競技責任者会	18日 大原婦人学級
△4月▽	13日 親と子の健康づくりのつどい	28日 婦人バレーボール大会
11日 町体育協会総会	16日 田代校区星座教室	△10月▽
14日 教育委員会	19日 社会教育委員会	5日 町内歩こう会
19日 郡民体育大会第一回運営委員会	22日 青少年クリンふるさと活動	10日 町民運動会
△5月▽	24日 第十七回郡民体育大会地区婦人マッスゲーム講習会	11日 麓・川原婦人学級
1日 町教育総会	27日 大原婦人学級	12日 文化祭実行委員会
10日 教育委員会	31日 子どもソフトボール大会	21日 小組合ソフトボール
16日 田代小家庭教育学級開講式	△8月▽	22日 大原婦人学級
19日 大原小家庭教育学級開講式	3日 中学高校生女子バレーボール大会	3日 文化祭
25日 青年教室開講式	4日 大原地区球技大会	8日 文化協会理事会
26日 文化協会総会	7日 高校生ソフトボール大会	10日 教育委員会
△6月▽	10日 教育委員会	11日 麓・川原婦人学級
1日 町体育協会理事会	12日 子ども会リーダー宿泊研修会	12日 教育委員会
9日 郡民体育大会結団式		14日 麓・川原婦人学級
11日 教育委員会		19日 田代小家庭教育学級開講式
13日 麓・川原婦人学級		

20日 社会教育委員会
24日 オリエンテーリング大会

25日 大原婦人学級

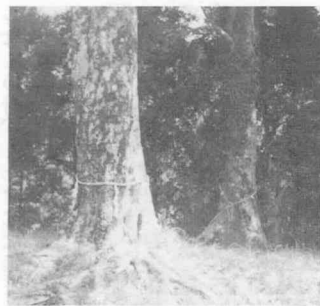
27日 大原小家庭教育学級開講式

△3月▽

10日 教育委員会

16日 ファミリーゲートボール大会

文化財紹介



北尾神社のイス

三月号の広報でお知らせしましたとおり、田代町教育委員会は、新しく五件の文化財を指定しました。いずれも樹木であり、田代ならではの文化財と目負しております。そこで、新しい五件の文化財について、今回より五回にわたって紹介いたします。今回は、北尾神社のイス（ユス）について紹介いたします。

北尾神社の社殿裏一帯に五本のイスがあります。最大級のもので、地上一メートルの樹まわりが四・〇一メートルのものから、二・一五メートルのものまでです。イスという樹木は、イバラ目、まんさく科、イス属に属するもので、本州南部より南の山地に自生する常緑喬木です。植物の本によりますと「大隅半島南部には大木がある。」と記されており、おそらく田代あたりのことを言っているのではないのでしょうか。

私たち田代町民の宝として永久に保存したいものです。

花瀬駅伝にぎわう

恒例の花瀬駅伝が今年は十三チームの参加で行われ、今年も田代高校チームが優勝した。

- 一位 田代高校Aチーム
- 二位 田代高校Bチーム
- 三位 大原青年団チーム
- 四位 田代中学校チーム
- 五位 大原中学校チーム
- 六位 盤山Aチーム
- 七位 猪鹿倉Aチーム
- 八位 郷ノ原早瀬チーム
- 九位 辺志切チーム
- 十位 農協チーム
- 十一位 猪鹿倉Bチーム
- 十二位 盤山Bチーム
- 十三位 役場チーム